

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
鍼灸実技5							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・夜間部	2年	3・4期	大島 貞昭			○	
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	実習			実技	2	20	
科目概要							
医療面接に関する基本的知識・態度・技法を学ぶ。また、徒手検査法を用いて鑑別を行うことで、豊かな臨床能力を身につける。							
目標							
<b>一般目標(GIO)</b> 本講義を学習することで達成されるべき目標		3年次の臨床実習で施術の介助が出来るようになるために、医療面接に関する基本的知識・態度・技法と徒手検査法による愁訴鑑別を多くのロールプレイを通して身につけ、診療録(カルテ)の記載方法を身につける。					
<b>到達目標(SBO)</b> 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療面接の8つの役割について述べるができる</li> <li>・患者に対して適切な態度で接することができる。</li> <li>・導入を円滑に行うことができる。</li> <li>・開かれた質問と閉ざされた質問を効果的に使い分け、基本的傾聴を行うことができる。</li> <li>・現病歴と主訴の詳細について聞くことができる。</li> <li>・徒手検査法を患者役に行い、愁訴鑑別ができる。</li> <li>・受療行動について聞くことができる。</li> <li>・患者の愁訴への不安や期待について聞くことができる。</li> <li>・鍼灸治療の受療動機・鍼灸の経験をきくことができる。</li> <li>・社会歴・既往歴・家族歴を聞くことができる。</li> <li>・最終の要約をすることができる。</li> <li>・言い忘れないか聞くことができる。</li> <li>・診療録(カルテ)が書けるようになる。</li> </ul>					
履修に必要な予備知識や技能							
コミュニケーション 疾患に関係する解剖学							
教科書・参考書							
鍼灸臨床における医療面接 医道の日本社 解剖学 医歯薬出版株式会社 臨床医学各論 医歯薬出版株式会社							
受講上の注意							
実技室内の衛生環境を維持するため、清潔な身だしなみで参加すること。 徒手検査法だけを覚えるのではなく、疑わしい疾患、症状から検査法を考えられるように努めること。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)				100			100
実技試験実施要項							
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	医療面接の流れ、目的、役割・医療面接ビデオ				配布資料		

令和4年度 授業計画書(シラバス)

第2回	医療面接(傾聴、導入)		配布資料
第3回	KJ法「患者・鍼灸師間の良好なコミュニケーションを築く為に必要なもの」		配布資料
第4回	徒手検査法 頸部・胸部 前回の復習 医療面接(主訴の把握、現病歴、既往歴、社会歴、家族歴の聴取、要約と確認)		配布資料
第5回	徒手検査法 肩部・肘部 前回の復習 医療面接(質問法、傾聴の技法)		配布資料
第6回	徒手検査法 手部・腰部 前回の復習		配布資料
第7回	徒手検査法 腰下肢部 前回の復習		配布資料
第8回	徒手検査法 仙骨部 前回の復習 医療面接(解釈モデル、受領行動、医療者の態度)		配布資料
第9回	徒手検査法 股関節部 前回の復習		配布資料
第10回	徒手検査法 膝部 前回の復習 模擬面接(ロールプレイ)		配布資料
第11回	徒手検査法 膝部 前回の復習 模擬面接(ロールプレイ)		配布資料
第12回	徒手検査法 足部 前回の復習 模擬面接(ロールプレイ)		配布資料
第13回	模擬面接(ロールプレイ)徒手検査法		配布資料
第14回	模擬面接(ロールプレイ)徒手検査法		配布資料
第15回	模擬面接(ロールプレイ)徒手検査法		配布資料
第16回	模擬面接(ロールプレイ)徒手検査法		配布資料
第17回	模擬面接(ロールプレイ)徒手検査法		配布資料
第18回	診療録(カルテ)の書き方		配布資料
第19回	診療録(カルテ)の書き方		配布資料
第20回	実技試験		
実務経験と本講義との関連について			

令和4年度 授業計画書(シラバス)

しま鍼灸整骨院6年間経営。高校サッカー部、大学サッカー部トレーナー13年を務め、運動器疾患の鑑別や施術を経験してきました。現場の経験談を交えた内容をお伝えします。

メールアドレス

oshima@nihonisen.ac.jp